

運輸安全報告書

1. 輸送の安全に関する基本的な方針

法令と社内規則を遵守し、お客様の安全・安心・快適な、輸送の安全確保を基本に、全社員の意識向上に努めて参ります。

2. 安全方針

全員で安全運転に努めましょう

3. 安全に関する目標

1 労働時間の厳守

規定時間、距離は超えないように努力する。

(MMのための人材確保、お客様への説明と交渉)

2 安全運転の教育 (外部からの安全講習を2ヶ月に1度実施する)

3 事故・違反 0件

4 飲酒運転 0件

4. 事故に関する統計

令和1年4月1日から令和2年3月31日までの期間

目標達成 事故発生件数 0 飲酒運転 0

安全講習を2ヶ月1度実施 労働時間の厳守も実施できました。

5. 輸送の安全のために講じた措置及び講じようとする措置

1 ドライブレコーダー導入 (全車両導入済み)

乗務員の安全運転意識向上効果 安全運転教育に活用

2 デジタルタコグラフの装着 (全車両装着済み)

運行記録記録を素早く正確に分析でき、安全運転の指導に活用

3 ITを活用した高性能なアルコール検知器の導入

アルコールチェック体制の厳格化を図り遠隔地（宿泊等）にての

アルコール検査また、カメラ画像にて乗務員の顔色・表情を把握し、
運行管理に活用している。

4 貸切バス安全性評価認定 一つ星認定

認定日 2018年9月18日

6.輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況

①安全運転の教育2ヶ月に1回実施

②安全統括管理者、役員による職場巡回随時実施

3 乗務員の脳ドック健診、睡眠時無呼吸症候群検査健診の実施

4 労働衛生基準等の教育を年2回実施

5 ドライブレコーダー、デジタルタコグラフを活用した教育指導

6 ITアルコール検知器による、厳正な点呼（中間点呼）の実施

7 ヒアリハットを利用した安全教育の実施

7.輸送の安全に関する組織体制及び指揮命令系統

別紙：緊急連絡表 参照（社内にて掲示）

8.安全統括管理者の情報

安全統括管理者 内川 芳三